

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

ガバナー月信 10月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Contents

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1 ガバナーメッセージ
(経済と地域社会の発展月間/米山月間) | 9 グローバル奨学生オリエンテーション 報告 |
| 2 米山月間によせて | 10 コーディネーターニュース |
| 3 地区大会実行委員長インタビュー | 11 ロータリーの友便り |
| 5 国際奉仕委員長会議 報告 | 13 米山奨学委員会/ロータリー財団 |
| 6 社会奉仕委員長会議 報告 | 15 2015年8月度 会員数・出席 報告 |
| 7 少年少女ニコニコキャンプ 報告 | 16 文庫通信 |
| 8 インターアクト海外研修 報告 | 17 敬弔/お知らせ |



ガバナーメッセージ 経済と地域社会の発展月間 米山月間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



ロータリアンの皆さんが既にご理解されておられる米山奨学会の主旨、設立等について改めて申し上げますが、大きな目的は将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学するとしています。

これは私の個人的な考えですが、米山に寄付をするロータリアンの思いとは、将来、日本にとって重要な友好国となるであろう国からの留学生を支援する事ではないでしょうか。またこの様な国がひとつでも多く増えていく事が重要だと考えます。

米山記念奨学会が創立され60年以上にも渡り、従来の方針を大事にしながら時代の流れに変化する事も一考かと思えます。寄付金額も年々減少していますが、これはロータリアンの減少と経済の停滞との相関関係があると思えます。

特に関西・大阪の経済は依然、厳しい状況にある

と思われます。私は、大阪経済に刺激を与える必要があるのではないか、即効性と持続性のあるIR(統合リゾート)を実現することが不可欠だと思います。IR(統合リゾート)と言うとカジノを想像される方が多いですが、コンベンションホール、国際会議場やその他関連施設がメインであり、国際的な施設を建設することによって新しい雇用をうみだし、世界中から人を呼ぶことができ、大阪経済活性化の起爆剤になることは間違いないと思えます。相乗効果として、ロータリーメンバーが増え、米山に対する寄付も増えるのではないのでしょうか。

また、今迄米山奨学生の受け入れを経験されていないクラブにも受け入れを経験していただいて米山奨学生の素晴らしさと大切さを知っていただくことが重要だと考えます。

米山月間によせて

米山奨学委員会
委員長

福田 治夫

(守ロイブニングRC)



平素は米山奨学事業に対して多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年は元米山奨学生から3人目のガバナーが台北に誕生しました。米山奨学事業は、将来母国と日本の懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生に奨学金を授与し、勉学を応援することを目的としています。また単に、奨学金を振り込むのではなく、例会に出席しロータリアンと交流し、カウンセラーより直接手渡しをする「face to face」も大きな特徴です。

米山奨学事業は60有余年の歴史を持つ、国際ロータリーが認める日本独自の「他地区合同奉仕活動」であり、日本最大の民間国際奨学事業でもあります。

2660地区では、会員皆様からの浄財として、昨ロタリー一年度(6月末日)の寄付金額が87,428,200円で一昨年度に比べ4,201,140円増額しています。また、会員一人あたりの平均寄付額が23,907円で1,316円の増額、特別寄付者割合も69.9%から71.3%に伸びました。これらの数字が地区奨学生配置人数の算定基準になります。

2016年度4月の配置人数は2014年6月末の寄

付金額で決まり、6名増の40人になります。委員長・カウンセラー会議で提案しました「コ世話クラブ制度」すなわち世話クラブ複数化制度を希望クラブに導入すれば当委員会の長年の夢である「全てのクラブに米山奨学生の配置を」により一歩近づきます。

2017年度も、同等の人数が期待されます。

2018年度もこの人数を維持したいです。また2015年度は奨学生受け入れ希望の50クラブに対して29名のみの配置で、21のクラブには配置出来なかったことの解消も含め、本年度も一人当たり30,000円の寄付金目標とさせていただきます。

最後に、一人でも多くのロータリアンに米山奨学事業のファンになっていただきたく、大学等の奨学金担当者へ国際交流と理解の多様性を求めるために、いろいろな国から「米山奨学生にふさわしい学生」を推薦していただけるように情報交換会も実施しております。

留学生の支援・交流を通して国を超えた信頼関係を築き世界平和を願う心を育てるという米山奨学事業にさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

インタビュー 地区大会・松澤佑次実行委員長に聞く

12月4日・5日の両日に2600地区大会が開催されます。開会の点鐘まであと2カ月。この大会が目指しているものについて、松澤佑次地区大会実行委員長(大阪RC)にお聞きしました。

(聞き手：佐野吉彦)

【今回の大会の魅力はどのようなところにあるのでしょうか】

いろいろなプログラムをご用意しました。まず初日の4日(金)は「RI会長代理夫妻歓迎晩餐会」ですが、大阪産の食材を厳選してお待ちしています。肉あり、野菜あり、魚あり。リーガロイヤルホテルの宮川栄治シェフがこれをどう仕立てあげていただくのか、見ものだと感じます。

【楽しいパーティになりそうです】

はい。晩餐会では、関西二期会のメンバーによる、ヨハン・シュトラウスのオペレッタ「こうもり」をお楽しみいただきます。ウィーンが舞台の、華やかな夜会の物語ですが、ぜひ河内産のワイン、なかなかおいしいのですが、これを片手にお楽しみください。

【2日目の5日(土)はお隣の大阪国際会議場に場所を移します。この日も、まずは音楽から始まりますね】

音楽は、人の心をあたたくしてくれます。この日は海外で大活躍のヴァイオリニスト・庄司紗矢香さん、



ピアニストの小菅優さんが、この日のために帰国してのデュオ・コンサートです。個々のリサイタルは日本でも時々開催されていますが、凄いレベルのおふたりが揃うのは滅多にないことです。私もとても楽しみです。ご家族にも一緒に鑑賞いただけるように設営しています。

【午後は式典です。立野ガバナ一年度の活動の発表の場ですね】

地区方針は「変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！」ですが、これをどのようにステップアップしてゆくか。大事な節目です。ぜひ、皆さんの積極的なご参加を期待しています。

【プログラムの最後は特別シンポジウムです。この企画についてお話しいただけますか】

大阪大学名誉教授の岸本忠三先生(大阪RC)、京都大学名誉教授の本庶祐先生に、「関西発の医療イノベーションー最先端研究から創薬へ」と題したお話をいただきます。

【基礎研究から創薬への流れを見渡すお話ということになるのでしょうか】

はい。お二人とも世界的なレベルの科学者で、文化勲章受賞者ですが、今も現役の研究者です。お二人の例は、免疫難病治療やがん治療の基礎研究で自ら発見した分子から特効薬を作ること成功した、世界でも珍しいものです。本来、医学の基礎研究は、病気で苦しむ患者さんのためにあるのですが、創薬まで行くケースはめったにないのです。このライバルとも言うべきお二人それぞれが、世界が待望していた薬を開発したご苦労話を、みなさんにとってもわかりやすく語っていただけるでしょう。ぜひ聞いていただきたい内容です。

【これからの時代が求める研究ということでしょうか】

まさに、難病に苦しむ人々、ほんとに有効な薬を必要とする人々に、傘を差しかける取り組みに他なりません。これこそ、ロータリーが取り組んできた「究極の職業奉仕」と言えるのではないのでしょうか。



【なるほど。12月はロータリーの原点をもう一度確認する機会となりそうです】

そうなのです。ぜひ、初日から最後まで多くのみなさんに参加いただき、ロータリーの友好の精神を感じつつ、シンポジウムも同じように楽しんでいただきたいと思います。それと、大阪にはこんなすごいレベルの

文化や学術があるじゃないかなどと、もう一度大阪のカッコ良さを見直してほしいと思っています。

【ますます楽しみになりました。ぜひ、充実した2日間になることを期待しています。本日はありがとうございました】



地区大会

2015-2016 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 CONFERENCE



Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015年12月4日(金)
RI会長代理夫妻歓迎晩餐会
リーガロイヤルホテル

第1日目

- 18:30(予定) 開宴
- ※国際ロータリーの予定に合わせ、夕刻から地区大会がスタートします。
- ※関西二期会によるオベレック「こうもり」
- ※大阪産(もん)の旬の食材を使い、超一流のシェフがおもてなしをいたします。

2015年12月5日(土) 本会議

大阪国際会議場

第2日目

- 11:00(予定) 開会 —— “夢のデュオ・コンサート”
庄司 紗矢香(ヴァイオリン)&小菅 優(ピアノ)
※青少年をご招待の上、ご家族でご参加ください。
- 12:00(予定) 休憩 —— ※吉兆謹製のお弁当をご用意しております。
- 13:15(予定) 式典 —— 本会議
- 15:00(予定) 講演 —— 特別シンポジウム“究極の職業奉仕”
「関西発の医療イノベーション—最先端研究から創業へ」
・基調講演①「免疫難病治療—大阪から世界へ」
大阪大学名誉教授 岸本 忠三
・基調講演②「がんは治る：がん免疫治療薬PD-1抗体」
京都大学名誉教授 本庶 佑
司会：本田孔士・宮原秀夫
- 17:30(予定) 閉会



ホストクラブ 大阪ロータリークラブ

登録料(全員登録)	会員	5,000円(ご家族無料)
晩餐会登録料	お一人	20,000円



2015-2016年度 第1回クラブ国際奉仕委員長会議 報告

国際奉仕委員会
委員長

岩上 高幸

(茨木西RC)

2015年8月8日(土)14:00~16:00、大阪薬業年金会館にて第1回クラブ国際奉仕委員長会議を開催致しました。各クラブの国際奉仕委員長及び関係者の総勢100名以上の皆様にご参加頂きました。

●立野ガバナーより開会のご挨拶

第2660地区の各クラブの活発な国際奉仕活動、特にグローバル補助金や地区補助金を活用した奉仕活動がないクラブへの参加を呼びかけられました。

●国際奉仕委員会委員長 岩上

今年度の国際奉仕活動について

今年度の地区国際奉仕委員は、今まで国際奉仕活動をされていないクラブに具体的な案件をご紹介させて頂くなど、更なる国際奉仕活動をお手伝いさせて頂きます。また、地区内クラブがグローバル補助金をより有効的に奉仕活動にご利用頂けるように、地区ロータリー財団委員会と連携して参りますので、ご相談・ご質問が御座いましたら当委員会にご連絡頂きます様お願い致します。

●国際奉仕活動のための財団補助金セミナー

地区補助金については地区ロータリー財団委員会 吉田政雄委員、グローバル補助金については同財団委員会 今西良介委員よりご説明がありました。

●ベトナムにおけるVTTについて

(鼻内内視鏡手術を供覧・教育)

ベトナムダナン病院でのVTT(職業研修チーム)の国際奉仕活動を行うに至った経緯や背景のご説明を大阪中之島RCの高島PGよりご報告がありました。また、今回のVTTに参加されます関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科准教授 朝子幹也様に鼻内内視鏡手術についてのご講演をして頂きました。

●事例発表(大阪西南RC)

大阪西南RCかつ国際奉仕委員会 成田 博美委員よりフィリピンの学校ヘトイレの建設をクラブの拠出のみで行われた事と2回目の地区補助金を活用されての国際奉仕活動を発表。

●次回の国際大会(韓国ソウル)

2016年5月28日~6月1日開催の韓国ソウル国際大会の案内と勧誘を地区国際奉仕委員会 前田 要之助副委員長より講演。

●松本GEからの講評

今年も各クラブの活発な国際奉仕活動を願っております。

●国際奉仕部門 顧問 福家PGから閉会のご挨拶

国際奉仕活動で大事なのは現地に行く事、どうぞ新しくロータリークラブに入られた新会員の方々を現地にお連れして感動を分かち合ってください。



2015-2016年度 第1回クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会
委員長

中山 正隆

(大阪リバーサイドRC)

日時 平成27年8月22日(土) 10:00~12:00

会場 薬業年金会館301号室

社会奉仕委員会として取り組むべき課題は様々ありますが、その中のひとつに「エコ」(ゴミの排出を抑制・環境保全)があります。今年度委員長会議はペットボトルのお茶を準備せず、各自で持参していただくことから始まりました。

立野ガバナーからご挨拶の後、委員長から、地区社会奉仕委員会は、各クラブの社会奉仕活動のフォローをする役目であり、社会奉仕活動のための様々な情報提供を行い、各クラブでまずは卓話のテーマに取り上げていただいて、クラブメンバーへの啓発、その上で具体的な奉仕活動に繋げていただくという

目的、また、地区ロータリー財団委員会からは地区資金を利用した社会奉仕活動を大いに進めていただきたい、そのためには複数年にわたる準備をしていただかなければならないとのお願いを伝えさせていただきました。

前半は、地区からの情報提供として、大阪府健康医療部薬務課から「ダメ・ゼツタイ運動について」、大阪府赤十字血液センターから「献血の現状について」と題し、その現状、必要性について、それぞれ熱く語っていただきました。地区活動報告として、小林副委員長から地区ローターアクト委員会、RACとの共同事業として7月12日に実施された地区献血の報告がありました。後半は、地区ロータリー財団委員会による「社会奉仕活動のための財団補助金セミナー」として、ロータリー財団委員会メンバーも出席していただき、井上佳昭財団委員から地区補助金の申請手続についての詳細説明と、次年度に向けての奉仕活動の企画の要請がなされました。

情報提供として、上記講演関係資料のほか、なにわエコ会議(大阪市環境局)、大阪府こころの健康総合センターからの資料も配布されました。



2015-2016年度 少年少女ニコニコキャンプ 報告

青少年活動委員会
委員長

高橋 一雅

(大阪北RC)

今年のニコキャンは、7月31日～8月2日の2泊3日、東大阪市立野外活動センター自由の森なるかわで、東大阪RC及び東大阪RACをホストに、『夏だ!!雲上キャンプで思い出づくり「自由の森なるかわ」でみんな友だちになるかわ～』をテーマに開催されました。

やまなみプラザの立野ガバナー主宰開講式には、児童73名を含む171名が出席。そして、今夏一番の猛暑の中、ハイキングでキャンプ場を目指し、約2時間で到着。夕食はRACをリーダーにグループごとに子供達でカレー作り。火をおこしたり、野菜を切ったり、家では簡単にできる事が中々できません。出来上がったカレーの味は格別でした。生駒山頂近くのキャンプ場なので、市内より5℃気温が低く涼しく感じます。

翌朝はラジオ体操後に具たくさん味噌汁の朝食を作り、午前中は物づくり体験、午後はキャンプファイヤーのスタンツの準備です。夕食のバーベキューでは、炭の火起こしがうまくいかず大苦戦。ようやくあ

たりも暗くなり、いよいよキャンプファイヤーです。ロータリアン扮する火の神様が焚火に点火してスタート。グループごとにスタンツの競演です。いろいろなスタンツがあり、大いに盛り上がり時間をオーバーして終了。

最終日の朝食はソーセージや野菜を挟んだパンをアルミ箔で包んで牛乳の空パックに入れて火をつけ熱々のホットドックの出来上がりです。午前中に感想文を書いた後、掃除と荷造りをして、昼食のおにぎり食べて、グループごとに下山開始。この日も猛暑でしたが無事やまなみプラザに到達！待っていた皆に歓声と共に迎えられました。

最初はバラバラだった子供達もグループごとにまとまり、RACと共にキャンプをやり遂げました。テントで寝て、自炊して、人間本来のふれあいの心を体感してくれたと思います。心身ともに一回り大きくなった子供達に、リーダーとして成長したRACの皆に素晴らしい未来を!



インターアクト海外研修 in 台湾 報告

インターアクト委員会
委員長

西 秀樹 (八尾RC)

日時：平成27年8月4日(火)～7日(金)

ホストクラブ：大阪RC

ホスト校：相愛学園高等学校・中学校

訪問地：中華民国 台北市

受入クラブ：RI3520地区

参加校：相愛学園中学・高等学校、大阪国際大和田
高等学校、大阪桐蔭高等学校、金光八尾高
等学校、浪速高等学校、四天王寺高等学校、
清風学園(全7校)

参加者：インターアクター45名、各校顧問8名、
ロータリアン26名、ガバナー事務局員1名、
看護師1名(住友病院)、通訳1名、
添乗員1名(総勢83名)

今回は、もともと韓国への訪問の予定でした。しかし予
測される危険性が1%でもある限り、MARSが猛威をふる
う国へ子供達を連れて行くことは出来ないとの判断で、訪
門先が変更となり、昨年もお世話になりました台湾RI352
0地区となりました。

ホストクラブの委員の皆様が、数ヶ月もかけて韓国の受
入れクラブとの打合せや、現地の下見等をしてこられたに
も関わらず中止になってしまったこと。そして今度は、わず
か1か月で急遽お願いをすることになった台湾側への受入
れ要請、および下見と打合せにご尽力頂いたこと。そのお
陰をもって私達みんなが素晴らしい研修旅行が出来ました
ことに感謝申し上げます。また、無理なお願いを快く引受け
ていただいた台湾の皆様方へも心よりお礼申し上げます。

8月4日：関西空港での結団式、多くのロータリアンの方々
に見送られ、いざ出発。機体に故障が見つかり1時間程出
発が遅れる。予定していた忠烈祠への見学が中止となる。

国立故宮博物館見学、1日では観きれないほどの美しい
展示品に触れ、中国の歴史、文化を勉強しました。夜市へ
も行き台湾の暮らしなどを楽しく散策しました。

今回3泊お世話になる慶泰大飯店(GALA HOTEL)21
時頃に入りすぐ翌日のセレモニーで発表する歌の練習や
最終日に、みんなで踊る河内音頭の練習に汗を流しました。

8月5日：9時、交流場所となる国立台北商業技術学院へ、
正門をくぐると台湾のインターアクター55名が歌と拍手で
お出迎えして頂き、歓迎会の後、ゲームなどで交流をはか
り打ち解けていく姿が印象的でした。

昼食後、奉仕活動の現場となる地下鉄4駅に各々分かれ、
現地のシングルマザーが生活の為に働く焼き芋売りのお手
伝いをしました。行き交う人々に慣れない台湾の言葉で声
を掛け汗を流し、急に降ってきた強い雨にも濡れながら頑
張る姿は頼もしく思いました。

夜は、台湾の方々にWelcome Dinnerを用意して頂き、
美味しい食事と親交を深める事が出来ました。

8月6日：九份見学、台北101での昼食後、台湾インター
アクターと合流しオリエンテーション、松山文創園區、国府
記念館での自由研修。

親睦最後の夜は、Farewell Dinnerを開催し子供達は、
各々連絡先を交換するなど友達になる瞬間を楽しみ、フィ
ナーレに練習してきた河内音頭を台湾のインターアクター
達に教えながら踊り楽しい時間を過ごしました。今でもたく
さんの子供達が連絡を取り合い、親交を深めていることで
しょう。

8月7日：台北101展望台の見学、TaiMallでの買い物と
昼食解団式。無事に、ケガも病気になる人も無く大阪へ。





グローバル奨学生オリエンテーション 報告

ロータリー財団部門 2014-15年度
 奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップグループ
 リーダー

阪上 博史

(茨木東RC)

2015年6月17日(水)午後3時より、ガバナー事務所にて、2015-2016年度ロータリー財団グローバル補助金により、奨学生として承認された清原宏之君のオリエンテーションを実施した。

最初に泉ガバナーが開会のご挨拶をされ、合わせて奨学生に対しての励ましの言葉を頂きました。リーダーの阪上より、清原君の略歴、試験について講評、留学先の説明をしました。大谷パストガバナーより激励及び自身の留学時のことなどをお話頂きました。また、泉ガバナーより、留学先で使用するための名刺、バッジ、オーストラリア クイーンズランドで御世話になる方々へのお土産、2660地区バッジを贈呈してもらいました。溝畑財団委員長からは、ロータリーの成り立ち、ロータリー理念、ロータリー組織活動について、パワーポイントを使った熱心なオリエンテーションがありました。

続いて、奨学生の清原君から、現地でのRC例会や行事でのスピーチを想定し、パワーポイントを使用して英語プレゼンテーションをしてもらいました。日本

のこと、大阪のことを、文化や習慣だけでなく、日本が現在抱えている諸問題等も含めて紹介されました。又、歯科医師として公衆衛生に携わっていき、研究を続けたいと熱き夢を語っておられました。

出席したロータリアンからは、清原君に今後の留学生活に役立つ意見や、アドバイスをたくさん頂きました。最後に立野ガバナーエレクトに激励と閉会の挨拶をしていただきました。

尚、当グループは、次年度より財団委員会で活動して参ります。

6月20日(土)午後6時より、北埜前リーダー、梅崎前リーダー、委員会の方々、一回目のグローバル奨学生 福田真弓さん、本年度の奨学生 清原宏之君も出席して、3年間の歓送迎会を祇園「花郷」にて開催しました。参加者全員、食事をしながら、会話も大いにはずみ、和やかな会となりました。二次会は祇園「多麻」にて行い、日本の伝統と文化を嗜み、清原君の活躍を願って閉会となりました。





コーディネーターニュース 会員増強の事例報告

第2ゾーン
ロータリー公共イメージコーディネーター

田嶋 好博

(名古屋北RC)

1. 私の所属するRI第2760地区の名古屋北ロータリークラブ（以下「北クラブ」と言います。）の会員増強の事例を報告し、皆様のご参考に供したいと思います。北クラブは、1959年5月21日に創立されたRI第2760地区の東名古屋分区で最も古く創立されたクラブです。過去20年間の会員数と平均年齢は、以下のとおりです。

年度	1995 ~96	1996 ~97	1997 ~98	1998 ~99	1999 ~00	2000 ~01
会員数	115	112	110	111	113	106
平均年齢	62.0	62.4	63.1	62.1	62.6	62.1

2001 ~02	2002 ~03	2003 ~04	2004 ~05	2005 ~06	2006 ~07	2007 ~08	2008 ~09
107	100	102	92	94	97	94	91
66.2	63.9	65.0	65.6	63.6	63.6	65.6	66.5

2009 ~10	2010 ~11	2011 ~12	2012 ~13	2013 ~14	2014 ~15	2015 ~16
92	88	88	91	91	93	98
65.5	65.5	65.5	65.5	64.5	65.1	64.3

会員数が115~113名の時期の平均年齢は62.44歳、88名の時期の平均年齢は65.5歳と会員数が少ないほど会員の平均年齢が高くなり、退会者は年齢の若い会員が多いことを示しています。

2. 今年度まで過去10年間の入会者数は、以下のとおり71名です。

年度	2006 ~07	2007 ~08	2008 ~09	2009 ~10	2010 ~11
入会者数	11	4	8	7	6

2011 ~12	2012 ~13	2013 ~14	2014 ~15	2015 ~16	合計
4	14	6	5	6	71名

入会者の平均年齢は51.54歳で、30代3名、40代

26名、50代35名、60代4名、70代3名であり、そのうち退会した者は26名ですが、16名は転勤が理由で後任者が入会していますから、実質的な退会者は10名です。70代の入会者はいずれも1~2年の短期で退会しています。本人の希望で入会して貰いましたが健康が許さないようです。

3. 最近の入会に至る傾向は入会を勧誘してから2~3年たって入会することが多く入会までに時間を要します。北クラブは会員数が80名代に減少し危機感を抱き、長期的視野に立ち以下の取り組みを始めました。

- ①歴代会長が会員増強を強調するようにしました。
- ②地区幹事経験者をリーダーとする新入会員に対する研修と研修終了後の親睦を毎年続けています。
- ③会長、幹事が会員に積極的に声を掛けたり、いろいろな役割りをお願いしたりしています。

その結果2010年から当年度まで6年間の新入会員の退会は、実質3名（その他5名の退会者は後任者の入会あり）にとどめることができました。またこの対策が既存会員の退会防止にも効果を発揮し、2014~15年度は転勤・病気以外を理由とする退会がなく、その年度を転機に会員数が増加傾向に転じ、今年9月には100名を超え、予定通りであれば110名に迫る勢いです。

北クラブの現在の会員の年齢構成は、以下のとおりです。

年齢	90歳代	80歳代	70歳代	60歳代	50歳代	40歳代	合計
人数	2	10	28	17	25	16	98名

40~50歳代の人中心に入会を勧誘した結果、40~50歳代の会員の活躍が目覚ましく、70歳代の会員に代わって、50歳代を中心とした世代の会員に円滑にクラブ運営を引き継ぐことが出来ています。



ロータリーの友便り

ロータリーの友
地区代表委員

庄野 晋吉

(大阪RC)

ロータリーの友・9月号の推奨記事について、下記の通り纏めました。

毎月初めの各クラブ例会にて、こちらをご参考に、広報委員長より「友」誌をPRしていただき、また会長の時間などにも参考にして下さるようお願い致します。

9月は「ロータリーの友月間」ですから、記事もその様に取り組みられていますので、是非例会で取り上げて頂きたく、お願い申し上げます。

(1)ロータリーの友・9月号推奨記事 ※推奨記事順 【8ページ】

ロータリーの友の創刊に関わられたお歴々が、創刊後25年目に創刊回顧座談会を開催されて、「友」創刊までこぎ付けられた経緯を、御苦労話を含めて、忌憚ない座談を繰り広げられています。

よくぞ、37年前の座談会録が残っていたことに驚くと共に、先輩方の素晴らしさに感銘を受けます。謄写版か活版か、から始まり、カナモジか平仮名か、横組みか縦組みか、費用は50円か100円か、などなど、喧々諤々の議論がなされた様子が、手に取る様に判ります。ちなみに、大阪ロータリーの初期は漢字カナ文字でしたので、星野ガバナーの主張は頷けます。

そして、「友」の原点は「主婦の友」か「ビールの友」かの議論や、ロータリーの友が「No Friend」と云う話は笑えるエピソードです。

この様にして出来上がった「友」が今日まで脈々と受け継がれ、進歩してきたことに思いをはせ今後も継続していかなばならないと、思わせてくれる記事です。

ただ、柏原孫左衛門PGが「私は現状で結構だともいます。まあいろいろ言われているけれど、どんな工夫をしても読まない人は読まないんでね」と、仰っ

ていますが、これは重たい御発言として承りたいご意見です。

なお、11ページに「友」の二神編集長が友の未来について、きらりと光る示唆を書かれています。

【3ページ】

RI会長メッセージ「ロータリーグローバルリワードで賢く働く」という記事ですが、会長は、私たちはこれまでの20年間で会員増強を声高に訴え増やすことだけに注力してきたが、会員数は横ばいのままに止まっている。今、考え行動すべきは「もっと会員を入れるためにはどうすればよいか」ではなく「ロータリーの会員であることの価値をどう高められるか」を問うべきと主張されています。

そうです、増強の「強」すなわち「質」を高めようと言っておられます。

この御意見には、大賛成で御座いますが、そのために「ロータリーグローバルリワード」で賢く働こう、という呼びかけには、何故か少し違和感を覚えるのです。これで「Be a gift to the world」に繋がるのでしょうか？

そして、それは「職業奉仕」と言うロータリーの理念に合致するのでしょうか？私はしばらくグローバルリワードの推移を見定めたいと感じていますが、皆様は如何でしょうか？

【34ページ】

「活用されるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)」と題しまして、書かれています。例えば、国際ロータリー(RI)のウェブサイトの中の「My Rotary」にアクセスしますと、ロータリーに関する情報や資料を何でも入手できます。

しかし、世界のロータリアン達は、それぞれSNSを



活用して、ロータリーに関する情報のやり取りを自由に展開しています。写真を撮り自分の感想や考えを書き入れて、フェイスブック等に気軽に掲載して交流を図っています。

我々など古い年代の者には考え難いような情報交換を、リアルタイムでスイスイと行っています。

確かに、実際にやってみますと意外に簡単に出来るのですが、英語も苦手だし・・・？

【73ページ】

阪神・淡路大震災から20年、新潟県中越地震から11年、時間と共に忘れられていく記憶、東日本大震災からも早や4年が経ちました。

陸前高田にある気仙大工左官伝承館の語り部・武蔵裕子氏がとつとつと語る大震災の状況が、胸を打ちます。我々もテレビで見ていた、忘れられない津波の状況も、武蔵さんと同じ様に「記憶の色彩は白黒」。胸が痛みます。支援の継承の大事さが思い知らされる記事です。

(2520地区・花泉RC主催のIM記念講演から)

【32ページ】

「米山事業の基礎知識」ですが、9月は財政状況が詳しく出ています。リーマンショック以来資産を取り崩しながら運営してきたことや、資産の運用益の回復、

歳出の削減、寄付金の増額などによって、財政が立ち直ったことが判明して、安心させられます。今後も脈々と人づくりを継承していかなば、と思わしてくれる記事です。

(2)2660地区関連記事

【40ページ】 ROTARY掲示板

事務所住所変更(大阪みおつくし、大阪そねざき)
例会時間変更(大阪みおつくし、八尾中央)

【54~55ページ】

ロータリー俳壇 東大阪東…島 侑才
ロータリー柳壇 大阪西…鴨谷瑠美子
大阪東淀ちゃやまち…小坂克彦

(3)その他注目記事

【35ページ】

パズルは月を追うごとに、少しずつ難しい問題になっていきます。

【58ページ】

友愛の広場「奥深いThe Object of Rotary」

【64ページ】

友愛の広場「ギフトになろう」



米山奨学委員会 / ローターリー財団

■地区米山奨学委員会より

2015年 7月末 全国寄付金合計額 223,594,979円 (前年度比1,190万円増)
第2660地区寄付金合計額 9,799,100円 (前年度比10.6%減)

全国寄付合計トップ10

1. 第2770地区	15,370,160円	6. 第2660地区	9,799,100円
2. 第2760地区	14,283,750円	7. 第2700地区	8,903,000円
3. 第2650地区	13,898,704円	8. 第2710地区	8,372,020円
4. 第2750地区	12,648,103円	9. 第2590地区	8,321,200円
5. 第2690地区	10,366,000円	10. 第2610地区	8,229,350円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年7月)。

氏名	回数	クラブ名
宮里 唯子	3回目	茨木西RC
清水 達也	3回目	茨木西RC
田村 英明	4回目	茨木西RC
赤井ムツエ	5回目	茨木西RC
佐々木良高	6回目	茨木西RC
馬場 孝志	6回目	茨木西RC
松田 憲二	2回目	大阪RC
東野 晃三	1回目	大阪大淀RC
末岡 稔啓	2回目	大阪大淀RC
高島 凱夫	11回目	大阪中之島RC
杉村 雅之	1回目	大阪中之島RC
木村 眞敏	1回目	大阪中之島RC

氏名	回数	クラブ名
西田 末彦	2回目	大阪中之島RC
坂田 淳一	1回目	枚方RC
佐野 正剛	1回目	枚方RC
多田 雅之	1回目	枚方RC
中井 学	1回目	枚方RC
山本 昇	1回目	枚方RC
藤田 典史	1回目	枚方RC
安口 克也	1回目	枚方RC
金光 聖中	2回目	枚方RC
大東 将啓	2回目	枚方RC
林 武	2回目	枚方RC

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年7月)。

クラブ名	回数
大阪RC	114回目
大阪大淀RC	35回目
大阪中之島RC	14回目



■ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年7月)。

氏名	クラブ名
藤田 典史	枚方RC
岩上 高幸	茨木西RC
大森 康平	茨木西RC

氏名	クラブ名
松任 保勇	大阪中之島RC
満村 和宏	大阪中之島RC

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年7月)。

氏名	回数	クラブ名
秋田 典俊	1回目	茨木西RC
中小路 悦子	1回目	茨木西RC
赤井 ムツエ	2回目	茨木西RC
松崎 貴之	1回目	大阪北梅田RC
福田 忠博	2回目	大阪中之島RC
針谷 紘一	2回目	大阪中之島RC
檜皮 悦子	2回目	大阪中之島RC
犬飼 直之	2回目	大阪中之島RC
小林 俊明	2回目	大阪中之島RC
山本 肇	2回目	大阪中之島RC
藤本 滝三	1回目	大阪なにわRC
平松 悦子	1回目	大阪なにわRC
田ノ本 智子	1回目	大阪なにわRC

氏名	回数	クラブ名
早栗 義文	2回目	大阪なにわRC
岡本 真一郎	2回目	大阪なにわRC
坂本 勝男	2回目	大阪なにわRC
吉中 春美	3回目	大阪なにわRC
野々原喜久夫	4回目	大阪なにわRC
隅防 嘉之	5回目	大阪西北RC
島 伸彦	2回目	大阪大淀RC
松田 憲二	1回目	大阪RC
野田 正彦	3回目	大阪RC
笠井 実	1回目	八尾RC
中谷 武男	3回目	八尾RC
山本 昌市	3回目	八尾RC
居相 英機	5回目	八尾RC



2015年8月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	8月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	35	35	2	0	0	0	3	77.78	65.65
	池田くれは	38	34	3	0	4	-4	4	86.15	80.50
	箕面	27	27	4	0	0	0	3	84.90	78.07
	箕面千里中央	24	23	0	0	1	-1	3	91.37	86.35
	豊中	42	42	3	0	0	0	3	88.60	76.32
	豊中南	22	22	1	0	0	0	3	80.32	75.79
	豊中千里	36	36	3	0	0	0	3	86.72	79.47
	小計	224	219	16	0	5	-5		85.12	77.45
I M 第 2 組	茨木	28	28	3	0	0	0	4	92.23	84.50
	茨木東	38	41	4	3	0	3	3	72.37	65.26
	茨木西	26	26	6	0	0	0	3	85.90	78.92
	千里	32	33	0	1	0	1	3	87.88	80.40
	千里メイプル	22	22	3	0	0	0	3	88.14	79.66
	摂津	33	33	1	0	0	0	3	92.82	84.39
	吹田	62	63	10	1	0	1	3	98.21	92.45
	吹田江坂	32	32	2	0	0	0	3	100.00	88.92
	吹田西	46	48	2	2	0	2	4	100.00	87.20
	高槻	49	51	6	2	0	2	3	93.78	87.00
	高槻東	36	36	2	0	0	0	3	96.19	89.10
高槻西	20	21	0	1	0	1	3	93.65	74.60	
小計	424	434	39	10	0	10		91.76	82.70	
I M 第 3 組	大東	40	41	0	1	0	1	3	98.15	89.84
	大東中央	27	27	11	0	0	0	3	83.72	73.21
	枚方	44	48	1	4	0	4	3	92.39	72.73
	門真	27	29	4	2	0	2	4	89.66	80.46
	交野	34	34	2	1	1	0	3	89.07	85.06
	香里園	16	16	1	0	0	0	3	97.77	79.99
	くずは	47	54	1	7	0	7	3	80.52	72.71
	守口	39	38	3	0	1	-1	3	75.01	71.76
	守口イブニング	25	26	4	1	0	1	3	85.90	76.92
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	3	86.34	79.95
	四條畷	5	5	0	0	0	0	3	100.00	83.33
小計	346	360	31	16	2	14		88.96	78.72	
I M 第 4 組	東大阪	74	74	0	0	0	0	3	94.50	86.51
	東大阪中央	24	24	0	0	0	0	4	91.82	88.89
	東大阪東	60	61	5	1	0	1	3	83.84	67.05
	東大阪みどり	24	24	0	1	1	0	3	86.11	63.89
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	5	95.59	78.49
	大阪柏原	30	30	2	0	0	0	3	87.46	81.75
	大阪ネクスト	19	21	8	2	0	2	4	79.00	68.00
	八尾	54	54	0	0	0	0	3	80.31	73.00
	八尾中央	16	17	0	1	0	1	3	82.78	72.08
	八尾東	27	27	1	0	0	0	3	80.19	74.27
	小計	357	361	16	5	1	4		86.16	75.39

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	8月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 5 組	大阪中央	48	51	7	3	0	3	3	90.19	80.35	
	大阪堂島	26	26	2	0	0	0	4	85.57	79.62	
	大阪北	186	188	0	5	3	2	3	72.71	63.36	
	大阪北梅田	59	61	6	2	0	2	4	82.63	73.25	
	大阪西	86	87	0	2	1	1	4	86.20	78.30	
	大阪大淀	35	36	0	1	0	1	3	92.00	85.00	
	大阪リバーサイド	30	30	6	0	0	0	3	93.63	80.79	
	大阪西北	47	48	0	1	0	1	3	94.54	87.54	
	大阪そねざき	42	42	23	0	0	0	3	96.80	83.20	
	大阪梅田	28	28	2	0	0	0	2	78.85	75.00	
	大阪梅田東	35	36	0	1	0	1	3	75.26	68.50	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	5	0	0	0	3	75.76	64.65	
	小計	656	667	51	15	4	11		85.35	76.63	
	I M 第 6 組	大阪	261	271	3	11	1	10	3	79.16	59.65
大阪東		124	125	0	1	0	1	3	95.08	78.73	
大阪東淀ちゃやまち		29	29	3	0	0	0	4	79.44	69.51	
大阪城東		41	41	5	0	0	0	3	87.70	79.83	
大阪中之島		31	32	1	1	0	1	3	90.32	83.86	
大阪大手前		37	37	6	0	0	0	3	85.90	82.50	
大阪城北		51	51	3	0	0	0	3	83.62	73.73	
大阪天満橋		58	58	0	0	0	0	3	92.83	87.30	
大阪鶴見		31	32	3	1	0	1	3	81.63	75.63	
大阪淀川		27	29	5	2	0	2	3	93.10	77.28	
新大阪		31	32	0	1	0	1	3	87.78	76.94	
小計		721	737	29	17	1	16		86.96	76.81	
I M 第 7 組		大阪フレンド	28	28	3	0	0	0	3	79.09	64.97
		大阪御堂筋本町	55	55	2	0	0	0	3	87.75	77.56
	大阪南	159	162	0	3	0	3	3	86.09	73.60	
	大阪難波	52	53	0	1	0	1	3	84.72	73.61	
	大阪なにわ	29	28	5	0	1	-1	3	87.69	84.07	
	大阪西南	97	100	25	3	0	3	3	94.98	72.80	
	大阪船場	38	38	2	0	0	0	4	95.50	80.25	
	大阪心斎橋	36	37	0	1	0	1	3	97.22	87.83	
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	3	90.09	79.60	
	小計	528	536	41	10	2	8		89.24	77.14	
	I M 第 8 組	大阪平野	36	36	2	0	0	0	3	96.08	84.42
大阪イブニング		13	13	2	0	0	0	3	89.74	74.36	
大阪城南		48	49	0	1	0	1	3	96.92	93.83	
大阪咲洲		16	16	1	0	0	0	3	83.33	70.83	
大阪天王寺		57	56	0	0	1	-1	3	83.77	70.95	
大阪帝塚山		47	47	4	0	0	0	3	89.14	82.34	
大阪東南		33	33	0	0	0	0	3	96.97	78.79	
大阪アーバン		32	31	7	0	1	-1	3	85.56	82.22	
大阪みおつくし		24	24	16	0	0	0	2	52.08	52.08	
小計		306	305	32	1	2	-1		85.95	76.65	

合 計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率



文庫通信 (336号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー資料より

- ◎社会奉仕委員会2013～2014年度事業報告集 D.2650 2014 168p
- ◎ロータリー社会奉仕事例集 前原勝樹編 1976 229p
- ◎ロータリーにおける『社会奉仕』の対象/決議23-34のタイトル 鈴木一作 — 5p
- ◎ロータリー職業奉仕事例集 前原勝樹編 1975 318p
- ◎職業とロータリー 菅生浩三 1993 18p (ロータリー随想 その周辺とともに)
- ◎RI戦略計画と青少年奉仕 南園義一 2015 6p (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
- ◎新世代奉仕RYLA 田中作次 2015 10p (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
- ◎光り輝くロータリアン 藤川享胤 2015 7p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎ロータリーとは? 鈴木一作 — 6p

[以上申込先：ロータリー文庫]

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日



敬弔／お知らせ

敬弔 — 謹んでご冥福をお祈り申し上げます —

佐藤 元昭 会員 (大阪北RC)
2015年8月2日逝去 (享年76歳)

横尾 定美 会員 (守口RC)
2015年8月17日逝去 (享年94歳)
会長、理事、地区大会委員長
米山功労者 (マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

北田 美歳 会員 (香里園RC)
2015年9月7日逝去 (享年76歳)
会長、広報委員長

建築金物金属製品製造・販売
株式会社 ユニオン

代表取締役社長 **立野 純三**
(大阪RC)
2015-16 RI 2660地区ガバナー
〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22
TEL (06)6532-3188
<http://www.artunion.co.jp/>

映像コミュニケーション
株式会社 エキスプレス

代表取締役会長 **大富 國正**
(大阪西RC)
IM 第5組ガバナー補佐
〒530-0047 大阪市北区西天満6-3-16
TEL (06)6315-3100 FAX (06)6315-3180
<http://www.express.co.jp/> otomi@express.co.jp

建築不動産研究 (一級建築士・不動産鑑定士)
有限会社 禄寿壺・建築不動産研究所

代表取締役社長 **西宮 富夫**
(箕面RC)
IM 第1組ガバナー補佐
〒563-0022 池田市旭丘2-6-1
TEL (090)7496-5096

我が国初の弁護士法人・弁護士数58名
弁護士法人 淀屋橋・山上合同

業務執行社員 **松川 雅典**
(新大阪RC)
IM 第6組ガバナー補佐
〒541-0041 大阪市中央区北浜3-6-13 日土地淀屋橋ビル
TEL (06)6202-8666
<http://www.yglpc.com> m-matsukawa@yglpc.com

IM 第2組ガバナー補佐

新井 清
(吹田西RC)

茶道武者小路千家官休庵

家元教授 **佐伯 良一 (江南斎)**
(大阪心斎橋RC)
IM 第7組ガバナー補佐
〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-5-4
TEL (06)6771-3420
 s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp

有限会社 岩本

取締役 **岩本 静江**
(大東中央RC)
IM 第3組ガバナー補佐
〒574-0014 大東市寺川4-1-32
TEL (072)872-0072
 shizuiwamoto@yahoo.co.jp

高級時計 販売・買取
有限会社 ジョイア

会長 **境 高彦**
(大阪城南RC)
IM 第8組ガバナー補佐
〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-8-6
TEL (06)6211-1715
<http://www.gioia.co.jp>

株式会社 ウメザワ

取締役会長 **梅澤 喜八郎**
(東大阪西RC)
IM 第4組ガバナー補佐
〒541-0055 大阪市中央区船場中央1-3-2-307
TEL (06)6264-0044
 umezawa@omez.co.jp

株式会社 福田幸

代表取締役 **福田 治夫**
(守ロイブニングRC)
米山奨学委員会 委員長
〒570-0053 守口市高瀬町4-5-12
TEL (06)6991-2753



Be a gift to the world

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2015年12月29日(火)~
2016年1月4日(月)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp